

かみ いた ちよう

上板町

フルーツとロマンの里 かみいた
なんにもないほなけんどなんかがある



日本一の藍染体験施設

大河、吉野川と阿讃の山々に囲まれた豊かな自然を有し、年間を通じて比較的温暖な気候にも恵まれた町で米の生産を主軸に、畜産、果樹、園芸の農業が主体の町である。町内には数多くの文化遺産があり、平安時代に建立された「大山寺」

とそこで400年前から行われている「力餅」四国八十八ヶ所霊場第六番札所「安楽寺」などには多くの人が訪れている。藩政時代には、「阿波藍」や「阿波和三盆糖」の産地として、全国にその名をとどろかせた。



和盆ソフト

阿波和三盆糖



阿波和三盆の里

安永五年、今から二百年も前に始まった砂糖づくりの歴史を、当時のままの製法と味で伝えている。手作りにこだわり、和三盆糖こそ内外いずれの砂糖に比べても絶対最高のものであるという強い自信と誇りを持つ人たちによって、今も伝統の暖簾は守られている。

最近では、パナミ味のソフトクリームの生地に糖蜜を混ぜて作った「和盆ソフト」が人気だ。後味のすっきりした高級感のある仕上がりとなっている。

【藍染体験 問い合わせ先】
技の館 TEL088-637-6555



あなただけの宝物

阿波藍 阿波の藍づくりは藩政時代から明治にかけて全国的に名声を馳せた。一時は時代の進展とともに衰退したが、その深いインディゴブルーの美しさと風合いが再び評価されはじめ、現在はおみやげとしても人気がある。上板町の日本一の藍染体験施設で世界に「ただけのオリジナル作品を作ろう。」

町の特産品



大山の桃



大山の柿



観光



安楽寺(四国八十八ヶ所霊場 第六番札所)
【問い合わせ先】
安楽寺 TEL088-694-2046



大山寺(四国別格二十霊場 第一番札所)
【問い合わせ先】
大山寺 TEL088-694-5525



観音道の石仏
【問い合わせ先】
上板町役場 TEL088-694-3111

DATA

総人口 12,889人
世帯数 4,655世帯
面積 34.51km²
人口密度 373.4人/km²

